

木更津市民生委員推薦会議事録

日 時 令和6年1月19日(金) 午前9時55 分から午前10 時21分まで
場 所 木更津市役所 朝日庁舎 会議室 E
出席者 委員長 永原 利浩 (第1号委員)
委員 竹内 伸江 (第1号委員)
委員 及川 勝正 (第2号委員)
委員 高安 清美 (第3号委員)
委員 石川 恵美子(第4号委員)
委員 清水 和也 (第6号委員)
委員 鹿間 和久 (第7号委員)
委員 青木 健 (第7号委員)
幹事 大倉野 映子(福祉部福祉相談課)
幹事 兵藤 伸江 (福祉部福祉相談課)
書記 梅田 真実 (福祉部福祉相談課)

○事務局(兵藤係長)

それでは、5分前なのですが皆様お揃いですので、ただいまから、木更津市民生委員推薦会を開会いたします。

本日は、ご多用のところご出席いただきまして、ありがとうございます。

私は、進行を務めさせていただきます、福祉相談課の兵藤と申します。よろしくお願いいたします。

始めに、事務局の紹介をいたします。

まず、福祉相談課 課長の大倉野でございます。

○大倉野課長

大倉野でございます。よろしくお願い致します。

○事務局(兵藤係長)

担当の梅田でございます。

○梅田

梅田と申します。よろしくお願い致します。

○事務局(兵藤係長)

続いて、ご報告です。

前回の推薦会において、千葉県に推薦をいたしました、区域担当の候補者1名につきましては、令和5年12月1日付けで厚生労働大臣より委嘱されております。

次に、現在の本市の欠員状況につきましてご説明いたします。

まず、区域担当の民生委員・児童委員でございますが、前回の推薦会開催時には、欠員数32名でございましたが、その後2名辞職され、また、12月1日付けで1名が委嘱されましたので、欠員数は33名となっております。

本日の推薦会でお諮りする候補者2名が4月1日付けで委嘱されますと、欠員数は31名となります。また、主任児童委員につきましては、欠員数は前回の推薦会開催時と変わらず、3名となっております。

それでは、資料の確認をさせていただきます。本日配布した資料は、1つ目が「次第」、裏面が「推薦会委員名簿」になっております。2つ目、「民生委員・児童委員欠員状況一覧」、の2点でございます。なお、これまで推薦会当日に配布しておりました「民生委員・児童委員の一般方針」につきましては、事前にお送りいたしました「候補者資料」の中、3ページと一緒に綴じております。

次第と欠員状況一覧について、不足はございませんでしょうか。また、候補者資料をお持ちでない方いらっしゃいますか？ありがとうございます。

ここで、「候補者資料」につきまして、補足をさせていただきます。

「候補者資料」の8ページと12ページをお開きください。

こちらの、各候補者の「推薦書」でございますが、候補者の電話番号の下に、令和〇年度と、年度が入るべき部分が空欄になってしまっております。今回の候補者は、委嘱予定日が4月1日でございますので、ここはそれぞれ「6」年度としてください。よろしくお願い致します。

なお、「候補者資料」につきましては、個人情報が含まれておりますため、推薦会終了後は回収させていただきますので、あらかじめご了承ください。お願いします。

それでは、議事に先立ちまして、委員の出席数の確認をいたします。

本日の出席委員数は、委員定数14名中、8名でございます。半数以上の出席をいただいておりますので、民生委員法施行令第4条により、本推薦会は成立いたしました。

また、本推薦会は、木更津市審議会等の会議の公開に関する条例、第5条第1号及び木更津市民生委員推薦会規則第5条により、非公開となっております。

なお、本推薦会の議事録を作成する都合上、録音させていただいておりますこと、また議事録は発言内容のうち、個人情報に係る部分は黒塗りしたうえで、市のホームページ等で公開いたしますことをご承知おきください。

それでは議事に入ります。本推薦会の議事進行につきましては、民生委員法施行令第3条の規定によりまして、委員長に議長を務めていただくこととなっております。永原委員長、議事進行をよろしくお願いいたします。

○議長(永原委員長)

皆様おはようございます。本日議長を務めます、永原でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

本推薦会は、民生委員・児童委員の候補者について審議し、県に推薦するものでございます。委員の皆様方と共に、慎重に審議してまいりたいと思いますので、ご協力のほどお願い申し上げます。

それでは、審議に入らせて頂きます。

議題(1)「議事録署名人の選出について」でございますが、こちらは、及川(おいかわ)委員と、清水(しみず)委員にお願いいたします。

続きまして、議題(2)「民生委員・児童委員の推薦について」を議題に供します。

本日の推薦会は、民生委員・児童委員が欠員となっている地区から推薦がありました、候補者2名についてご審議いただくものでございます。事務局の説明を求めます。福祉相談課、よろしくお願いいたします。

○事務局(大倉野課長)

福祉相談課 課長の大倉野でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

今回ご審議いただく区域担当の民生委員・児童委員の候補者は、清川地区・波岡西地区の2名で、新任の方でございます。任期は、令和6年4月1日から令和7年1月30日までとなっております。

それでは、候補者資料3ページの、「民生委員・児童委員選任に関する一般方針について」をご覧ください。こちらは、民生委員に就任するための、要件に関する一般方針を県が取りまとめたものでございます。

まず、「1 選任に当たっての一般方針について」でございますが、民生委員は、人格識見高く、広く社会の実情に通じ、社会福祉の増進に熱意のあること、などの要件がございます。こちらは、「候補者資料」にございます、「個人調書」の右側、「適否事項」の項目にて判断することとなります。

次に、「2 年齢について」でございますが、民生委員・児童委員の年齢要件につきましては、委嘱日となる令和6年4月1日現在において、原則75歳未満となっております。

おり、さらに、新任の場合は、72歳未満の方の選出に努めることとなっておりますが、今回ご審議いただく候補者につきましては、年齢の基準を満たしております。

また、「4 その他留意事項」でございますが、まず、「(1)職業」につきまして、会社員等の常勤の被雇用者は、推薦に関する雇用者からの同意が必要となっております。お一人目の■■■■様につきましては、ご本人が代表取締役でございますので、同意書はご自身に作成いただいております。

次に、「(2)時間的余裕」及び「(3)地域在住期間」につきましても、「個人調書」にございますとおり、要件を満たしております。

以上により、今回ご審議いただく候補者につきましては、すべての要件を満たしております。委員の皆様には、候補者につきまして審議していただきたいと思っております。

最後に、欠員の解消に向けて、現在は主に自治会に依頼することでその解消に努めておりますが、欠員となっている自治会からは、候補者を探すことが難しいとお話も伺っておりますので、今後は自治会と協力し、学校のPTAのほか、地域のボランティアや福祉活動を行う団体、また、退職を迎える市の職員や学校の教職員などにも幅広く働きかけを行い、候補者の確保に努めてまいりたいと思います。私からは以上となります。ご審議のほど、よろしくお願いいたします。

○議長(永原委員長)

ご説明ありがとうございました。それでは、本日はお二方いらっしゃいますけれども、一括して委員の皆様から何かご意見・ご質問等ございましたらお願い致します。

はい、石川委員お願いします。

○石川委員

■■■■さんについてなのですが、この方は地域在住年数が■■■■になっていらっしゃいます。今住んでいらっしゃるところは■■■■でございますけどもこの場合の地域っていうのは「木更津市」でその年数住んでいらっしゃるということでしょうか。

○事務局(兵藤係長)

■■■■なので新しい地域ということですね。申し訳ございません。そこまでは確認しておりません。

○石川委員

まあ、でも木更津市に住んでいられれば、地域のことはご存知でしょうが……。よそに住んでいて■■■■に引っ越してきたということですよ。

○及川委員

あるいは、元々あの地域に住んでいて、造成して地名が■■■■に変わったっていう可能性もある。どっちかはわからない。

○石川委員

そうですね。わかりました。

○議長(永原委員長)

よろしいでしょうか。他に無いようですので、採決をさせていただきたいと思います。

候補者全員を、今回はお二人ですけども、新たな民生委員・児童委員として推薦することに賛成の方の挙手を求めます。

(賛成委員挙手)

賛成の挙手が全員でございます。よって、本委員会は、候補者2名につきまして、県に推薦することに致します。

それでは議題としては以上ですが、何かご質問等ございますか。

はい、鹿間委員お願いします。

○鹿間委員

はい。経過報告というか、前回の推薦会で我々が1名推薦を不承認としましたが、その方の、通知されたことによる反応というか、そういったことは聞けますか。

○事務局(兵藤係長)

はい。その方は主任児童委員の候補者であったので、子育て支援課に報告に行ってもらったのですが、推薦を挙げていただいた地区民児協の会長さんとお話したところ、「仕方ないね」とのお話であったそうです。その後地区会長からご本人にお話しされた時には、「わかりました」ということであったと聞いております。

○議長(永原委員長)

わかりました。その他ございますか。

はい、及川委員。

○及川委員

民生委員の欠員地区の推薦をしてもらう時に、その担当地区の中から探してくださいねという形でお願いしていると思うのですが、隣の担当地区あるいは2つ飛んだ位の地区など自分の住んでいるところじゃなくて、隣を担当してもいいですよという人がいたり、あるいはその欠員地区には該当者がいないのだけど、隣の地区には該当する人がいると。だけど既にその地区からは別の民生委員が出ています、ということがあると思います。その辺を幅広く募集してはどうか。確か全国の民児連のガイドラインでも、住んでいるところではなく、隣のエリアでもいいというふうなことが出ていると思う。欠員地区の募集をするときに、そういった観点ですね、区長さんに、「お宅の組の中から(あるいは町内の中から)、一人お願いします」ということじゃなくて、隣の町内会長さんにもお願いしたら、見つけやすくなるのかな、と思っています。

○議長(永原委員長)

今のご意見の関係で、■■■■のあたりがそういうことがあって、■■■■4丁目さんが地区内から出せなくて。若い方が多いので。■■■■2丁目だったかな？少し離れたところから推薦があって受けていただいていると。まあ一つの町内会ではなくて、地区連合とかそういう少し広い範囲で募集した方が出てきやすいかもしれない。ご意見ありがとうございます。他はどうですか。

○青木委員

私のところは岩根東地区になるんですが、3名欠員になっているのですが、そうやって違った地区でも捜せるのであれば、捜してみようと思います。

今回の資料で1～5ページが、民生委員の推薦基準などが書いてあるのですが、この資料は個人情報載っているとのことで置いて帰ることになっているのですが、1～5ページ(5ページ目は地図ですが)をもらって帰ってもいいでしょうか。

○事務局(兵藤係長)

はい、5ページまでは個人情報が入っておりませんので、切り離してお持ちいただいて大丈夫です。

○鹿間委員

今の件で事務局にも私ご提案したのですが、今の部分は共通資料なんです、毎回毎回。だから今の部分は別にして渡してしまって、個人情報に該当する部分だ

けを毎回送ってきてもらって。但し、法律改正や一般方針とかの改正等があった場合は、その部分だけ個人情報と一緒に事前資料として送ってきてもらえればいいのでは。我々はやりやすいんですよ。今のようにならされた方がやりやすいんだけど、そういう形にしたらどうかなと思ってご提案させていただいたんですが。

○議長(永原委員長)

これは毎回印刷しているんですよ。

○事務局(兵藤係長)

そうですね。

○議長(永原委員長)

だから、今回の鹿間委員のアイデアは良くて、各自持って頂いてもいいんですけど、これを別冊にして、僕なんかすぐ忘れちゃうから、ここに置いておいていただいた方がいい。同じの使いまわしでかまわないから。回収する部分だけ、都度印刷していただくということでいいと思います。確かに何十枚もありますので、その方がいいと思います。

○鹿間委員

あともう一点確認したいのですが。先ほど言っていた地区に該当しなくても、隣接とかよく知っている方がなるということは、法とか規則には抵触しないってことでいいんですよね？先程のお話は賛成なんですけども、一点だけ確認です。

○及川委員

木更津市には現在15の地区の民児協があります。民生委員の活動の範囲は、それぞれの地区民児協が活動内だと。地区民児協のエリアの中であれば、どこを担当しても民生委員はかまわないと。

○議長(永原委員長)

ありがとうございました。他にございますか。

これをもって議事を終了し、議長の任を解かせて頂きたいと思います。ご協力ありがとうございました。

○事務局(兵藤係長)

ありがとうございました。

なお、本推薦会につきましては、年3回、5月・9月・1月に開催予定となっております。次回が5月になりますので、5月の開催に向け、引続き、欠員地区の候補者選出に取り組んでまいりますが、候補者の推薦が無かった場合には、開催はいたしません。

以上をもちまして、木更津市民生委員推薦会を閉会いたします。

なお、「候補者資料」につきましては、先ほどの前半部分のみお持ちいただくか、個人情報載っている部分は回収させていただきますので、そのまま机の上に置いて帰られますよう、お願いいたします。

本日はありがとうございました。

議事録署名人

及川 勝正

清水 和也